

公益財団法人みちのく未来基金
第12期(2022年10月～2023年9月)事業計画

1. 事業計画の概要

「奨学金の給付および奨学生の交流の促進」

東日本大震災において両親またはいずれかの親を亡くした遺児のうち、大学、短期大学、専門学校に進学する生徒を対象に奨学金を給付するとともに、遺児どうしのコミュニケーションの促進を図り、心のケアにつなげることを目指します。

2. 第12期における事業実施計画

① 奨学金給付者数

第11期給付対象人数および第12期生の給付申請状況は以下の通りです。

◆第11期給付対象者数（単位：人）

	出身高校所在地				
	合計	岩手県	宮城県	福島県	3県以外
合計	271	84	148	15	24
国公立大学	30	11	13	1	5
私立大学	178	57	94	11	16
大学院	7	3	4	0	0
短期大学・専門学校	54	12	36	3	3
海外・その他	2	1	1	0	0

【内訳】

	出身高校所在地				
	合計	岩手県	宮城県	福島県	3県以外
合計	271	84	148	15	24
3期生	1	0	1	0	0
4期生	1	1	0	0	0
6期生	6	3	2	0	1
7期生	5	1	4	0	0
8期生	54	17	28	4	5
9期生	65	17	36	4	8
10期生	71	21	45	3	2
11期生	68	24	32	4	8

※2022年8月末現在

基金発足時から2022年8月末現在、第1期生から第11期生までの延べ給付人数は1,044名です。

	合計	岩手県	宮城県	福島県	3県以外
合計	1,044	351	565	63	65
1期生	96	36	53	6	1
2期生	126	37	79	6	4
3期生	111	46	50	10	5
4期生	104	31	63	2	8
5期生	93	37	43	8	5
6期生	108	40	51	6	11
7期生	89	24	55	7	3
8期生	85	28	43	6	8
9期生	89	26	48	5	10
10期生	73	21	47	3	2
11期生	70	25	33	4	8

[第12期給付者数見込み]

第12期については2023年3月に85名が卒業予定で、第12期生としての進学希望者が57名いるため、第12期の給付者数は最大で243名となる見込みです。

② 奨学金給付金額

第12期奨学金給付予定金額

第4期生への年間給付予定金額	1,000千円
第6期生への年間給付予定金額	1,000千円
第7期生への年間給付予定金額	2,000千円
第8期生への年間給付予定金額	3,000千円
第9期生への年間給付予定金額	65,000千円
第10期生への年間給付予定金額	51,000千円
第11期生への年間給付予定金額	69,000千円
第12期生への年間給付予定金額	88,000千円
給付予定金額総計	280,000千円

第12期の給付予定金額は280,000千円になる見込みです。この2.8億円の試算をベースに年間の資金繰りを行ってまいります。

③ 奨学生の交流促進

・年次面談(2022年9月～11月実施予定)

東京・仙台・盛岡の3会場において、新型コロナウイルスの状況をふまえてオンライン会議システムも活用し、奨学生全員との面談を実施します。基金スタッフが全ての奨学生の話聴ける年に一度の機会であり、学生生活の様子や困りごとなどを聴き、奨学生の心のケアにつなげます。

・奨学生の集い(2023年3月実施予定)

基金奨学金の給付を受けて進学する生徒たちを進学前の3月に招き、奨学生の集いを実施します。これは奨学生の門出の祝いと奨学生同士の交流促進を目的としたものです。理事、評議員、寄附者(支援者)、基金在学学生等が一堂に会する唯一の機会でもあり、奨学生には基金に関わる全ての方々との交流を図ることで、運営者・寄附者の想いを理解してもらう会として実施予定です。2016年より、企画の段階から奨学生にも関与してもらい、意見や提案を活かして開催しています。

・交流イベント(2023年5月および8月実施予定)

宮城・東京にて、交流イベントの開催を予定しています。奨学生たちが気軽に集い情報交換しながら、自身の夢に向かって何らかの「気づき」を得られる場の提供を目的としたものです。5月には日帰りでの交流会、8月(夏休み期間)には、1泊2日での交流会を実施します。3月の集いで出会った奨学生どうしが、その後の交流を深めるためのイベントとして位置づけています。

・広報紙「みちのく未来通信」(2023年1月、4月、9月発行予定)

寄附者や奨学生等の基金関係者に対して、活動の現状を伝える広報紙「みちのく未来通信」を年3回発行します。

④ 奨学金給付費用指定寄附金の受付停止

2020年9月末時点で奨学金給付指定の残高が約19億円となり、今後活動終了までの期間に給付予定の試算額に達したことを踏まえ、新規のご寄附については2021年2月20日をもって受付を終了しました。さらに、2023年9月30日をもって全ての奨学金指定寄附金の受付を終了し、2023年10月以降は「みちのく未来基金運営費用」としてのみ、ご寄附の受付を継続します。

以上